



平成 21 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 三菱レイヨン株式会社  
代表者名 取締役社長 鎌原 正直  
(コード番号 3404 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 広報・IR 室長 指山 正敏  
(TEL. 03-5495-3100)

## サウジ基礎産業公社との業務提携に関するお知らせ

三菱レイヨン株式会社(本社:東京都港区、社長:鎌原 正直、以下「当社」)は、サウジアラビア基礎産業公社(Saudi Basic Industries Corporation 以下「SABIC 社」、本社:サウジアラビア王国リヤド、CEO: Mohammed Al-Mady)との間で、サウジアラビア王国内に双方 50%ずつ出資して合弁会社を設立することに関し、8月7日午後取締役会において決議し、8月10日当社と SABIC 社の間で LOI (Letter of Intent) の締結に至りましたので、以下の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

当社はルーサイト社買収によるシナジーを更に拡大するため、原料調達面での優位性確保、新エチレン法の競争力最大化に主眼を置き戦略的事業パートナーとの業務提携を模索してきましたが、これら適格要件を満たし且つ戦略的意義も大きい SABIC 社を最有力候補と位置づけ、交渉を続けてきました。

#### 2. 業務提携の内容

##### 1) サウジアラビア王国内における MMA 系事業の業務提携

当社と SABIC 社はサウジアラビア王国内に双方 50%ずつ出資して合弁会社を設立する。この合弁会社は、ルーサイト社が工業化した新エチレン法により MMA モノマーを、当社技術により PMMA を製造する。MMA モノマーは年産 25 万トン規模、PMMA は年産 3 万トン規模を目安とし、2013 年の稼働開始を目指す。

また SABIC 社は合弁会社に対して、エチレン、メタノール等の主原料を責任を持って供給する。

##### 2) 更なる業務提携の継続協議

当社と SABIC 社は今後もその他事業における業務提携の可能性を継続協議する。

##### 3) 合弁会社の概要

出資比率 当社: 50%、SABIC 社: 50%

これ以外については、現時点で未定です。

##### 4) 合弁会社の業績見通し

現時点で未定です。 事業開始は 2013 年を目指します。

### 3. 業務提携の相手先の概要

- 1) 名称：サウジアラビア基礎産業公社 (Saudi Basic Industries Corporation)
- 2) 所在地：サウジアラビア王国 リヤド市
- 3) 代表者：CEO：Mohammed Al-Mady
- 4) 事業内容：総合化学
- 5) 資本金：US \$8.0 billion
- 6) 設立年月日：1976年9月6日
- 7) 大株主：サウジアラビア王国：70% (2008年12月31日現在)
- 8) 当社と当該会社との関係：資本関係、人的関係、取引関係とも、当社と当該会社の間には、記載すべき関係はありません。また当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき関係にはありません。  
また当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また当該会社の関係者および関係会社には、当社の関連当事者には該当しません。
- 9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態

決算期	2008年	2007年	2006年
連結純資産	39	36	27
連結総資産	73	68	44
1株当たり連結純資産	13 US\$	12 US\$	11 US\$
連結売上高	41	34	23
連結営業利益	10	11	8
連結当期純利益	6	7	5
1株当たり連結当期純利益	2.00 US\$	2.40 US\$	2.16US\$

(US\$ billion)

### 4. 今後の日程および見通し

現時点では未定です。確定しだい速やかに開示いたします。

以上